

令和6年フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長(2)中南信

農業農村支援センター・試験場・病害虫防除所で実施したフェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長調査の結果です。
 (農業農村支援センター調査データは7日間隔で調査したものを5日間隔に補正してあります。)
 *トラップ設置後、最初の調査で誘殺された場合は、初誘殺時期は不明として扱っています。

【コメント】

- ・塩尻市(野菜花き試験場)、松本市島内では、5月中下旬に誘殺の山がみられ、平年よりも誘殺頭数が多かった。7月、8月、9月下旬にも山がみられ、平年よりも多い誘殺頭数であった。
- ・松川村では、6月までほぼ平年並に推移していたが、7月に誘殺の山がみられ、平年と比べ多かった。また、8月第4半旬も多かった。
- ・富士見町では、6月下旬～7月上旬、9月中旬～10月上旬に誘殺の山がみられたが、その他の期間は平年と比べ誘殺頭数が少なかった。
- ・茅野市では、調査期間を通して、平年と比べ多い誘殺頭数であった。
- ・伊那市では、5月下旬に誘殺の山がみられ、その後一旦平年並となったが、7月下旬は平年と比べ多かった。8月以降はほぼ平年並であった。
- ・駒ヶ根市では、全般に平年と比べやや少ない誘殺頭数であった。
- ・阿南町では7月、8月、9月下旬に誘殺の山がみられ、誘殺頭数は平年と比べ多かった。
- ・松本市梓川では、7月第3半旬まで平年と比べ誘殺頭数が多かったが、その後、8月第4半旬まで平年並、9月第3半旬までやや少なく、以降は平年と比べ多かった。



